

2005年11月25日

フェニックスリゾート株式会社
株式会社東急ビッグウィークステーション
東京急行電鉄株式会社

「フェニックス・シーガイア・リゾート」と 「東急電鉄」が タイムシェアリゾート提携で合意

フェニックス・シーガイア・リゾート「ラグゼ ーツ葉」で「タイムシェアリング商品」(週単位の利用権)を発売。

東急の「ビッグウィークバケーションネットワーククラブ」に加盟し、全国に展開中の「ビッグウィーク」施設と交換利用が可能に。

フェニックスリゾート(本社:宮崎県宮崎市、社長兼最高経営責任者:丸山康幸、以下フェニックス社)と、東京急行電鉄(本社:東京都渋谷区、社長:越村敏昭、以下東急電鉄)の100%子会社である東急ビッグウィークステーション(本社:東京都渋谷区、社長:角俊三、以下東急ビッグウィーク社)は、タイムシェアリゾート分野での提携を行うことで合意しました。

タイムシェアリゾートとは、リゾート施設の利用権を複数人で共有し、あらかじめ毎年利用する期間(月・週)を決めて購入する「タイムシェアリング商品」です。東急電鉄が展開している「ビッグウィーク」は、1年間を51週に分割した1週間単位(7泊8日)のリゾート施設利用権を販売するもので、「1週間でゆったりと過ごしていただく」という新しいライフスタイルを提案しています。なお東急ビッグウィーク社は、「ビッグウィーク」の施設運営管理および利用権交換システムの運営などを行っています。

今回の提携は、フェニックス社がシーガイアの滞在型施設「ラグゼ ーツ葉」で、タイムシェアリング商品(週単位の利用権)の販売開始を決定したことを機に、フェニックス社、東急電鉄、東急ビッグウィーク社の3社間で、利用権の相互交換などで協力していくことで合意したものです。

3社では、今後増加してくると思われる、従来の「1泊2日型」の短期旅行ではなく「気に入った場所でじっくり滞在したい」というお客さまのニーズにお応えするため、相互に協力しながら事業展開を進めてまいります。

今回の提携合意の主な内容は次の2点です。

1. フェニックス社は、自社が所有する滞在型施設「ラグゼ ーツ葉」で、タイムシェアリング商品（週単位の利用権）を発売します。

「ラグゼ ーツ葉」は1993年に開業した、フェニックス・シーガイア・リゾートの滞在型施設です。このほど同施設のさらなる収益性向上を目指し、一部の客室をタイムシェアリング商品化し、週単位の利用権として発売することを決定しました。今回の対象客室は5室、利用権は10年利用権とし、総枠255口（5室×51週）を販売します。

フェニックス社では今後、価格など商品の詳細を詰め、近々に利用権の販売を開始する予定です。

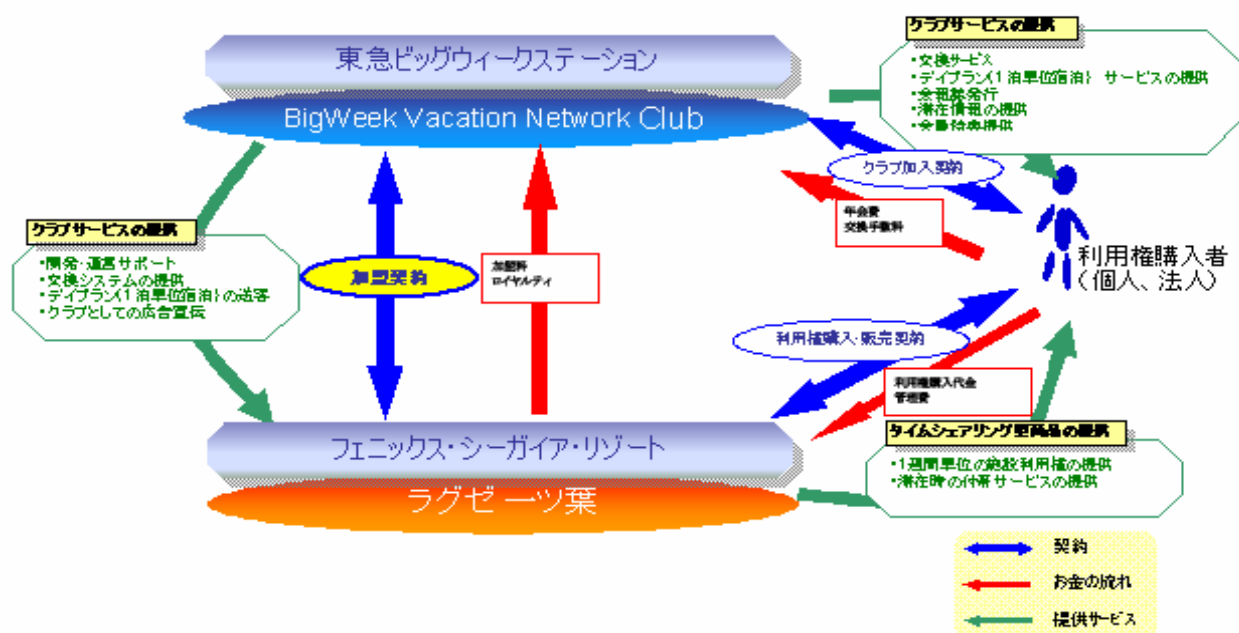
2. 今回のタイムシェアリング商品の発売を機に、フェニックス社は、「ラグゼ ーツ葉」を加盟施設として、東急ビッグウィーク社の運営する利用権相互交換システム「ビッグウィークバケーションネットワーククラブ」に加盟します。

フェニックス社が「ビッグウィークバケーションネットワーククラブ」に加盟することにより、「ラグゼ ーツ葉」のタイムシェアリング商品を購入した顧客は、「ビッグウィークバケーションネットワーククラブ」に加入し、同クラブの会員となることができます。同クラブの会員は、現在全国8か所に展開している「ビッグウィーク」との交換利用、デイプラン利用（空室があれば購入した週に関係なく希望する施設を会員料金で利用できます）が可能となり、宮崎にとどまることなく、リゾート施設の利用の幅が全国に大きく広がることとなります。東急電鉄では、2007年度末までに「ビッグウィーク」施設を現在の8か所から10か所に増やす計画を立てており、今後も顧客の享受できるネットワークは大きく拡充される予定です。

また現在の「ビッグウィークバケーションネットワーククラブ」会員（約3,000名）も、今後は加盟施設として「ラグゼ ーツ葉」の交換利用、デイプランが可能になるため、同施設の稼働向上にも役立つものと期待されます。

なおフェニックス社は、東急グループ以外の事業者では「ビッグウィークバケーションネットワーククラブ」への加盟第一号となります。東急ビッグウィーク社では、今後積極的に加盟事業者を募っていく方針です。

(参考1) 加盟契約の概念図



(参考2) フェニックスリゾート株式会社の概要

商号 フェニックスリゾート株式会社
 代表者 社長兼最高経営責任者 丸山 康幸 (まるやま やすゆき)
 本社所在地 宮崎県宮崎市山崎町浜山
 設立日 1988年12月27日
 決算期 3月末 (年1回)
 資本金 593百万円

(参考3) 株式会社東急ビッグウィークステーションの概要

商号 株式会社東急ビッグウィークステーション
 代表者 取締役社長 角 俊三 (すみ しゅんぞう)
 本社所在地 東京都渋谷区南平台町5番6号
 設立日 1999年7月2日
 営業種目 「ビッグウィークバケーションネットワーククラブ」の運営 (交換、デイプラン、会員特典等のサービスの提供)
 タイムシェアリゾート施設の運営管理の受託
 タイムシェアリゾート会員権の販売受託
 決算期 3月末 (年1回)
 資本金 100百万円 (東京急行電鉄100%出資)

(参考4) 「ラグゼーツ葉」の概要

所在地 宮崎県宮崎市山崎町浜山
 構造・規模 鉄骨鉄筋コンクリート造、地上12階塔屋2階建

付帯施設	レストラン・売店(併設ヒムカセンター内) フィットネス、屋外プール等
駐 車 場	90台(ラグゼーツ葉、コテージ・ヒムカ兼用)
開 業	1993年7月

(参考5) 今回発売する会員権の予定概要

所 在 地	宮崎県宮崎市山崎町浜山 「ラグゼーツ葉」内5階
客室タイプ	間取り：2LDK 客室面積：77㎡(定員5名)
客 室 数	5室
施設の特徴	全室オーシャンビューの欧米型リゾートコンドミニアム 5名でもゆったりと滞在可能な広々とした間取り 専門のインストラクターも常駐している『フィットネスーツ葉』の利用可能 フェニックスカントリークラブや松泉宮(温泉施設)等のフェニックス・シーガイア・リゾート内の施設の優待利用可能
開業予定	未定(近々発表予定)

(参考6) ビッグウィークバケーションネットワーククラブの概要

名 称	ビッグウィークバケーションネットワーククラブ(略称：BWVNC)
事業主体	株式会社東急ビッグウィークステーション
サービス内容	BWVNC加盟施設の会員に対して、以下のサービスを提供 加盟施設の交換利用、利用権の交換による施設利用 交換が成立した場合には交換手数料が必要 加盟施設の一泊単位の利用 別途宿泊料が必要 提携施設の優待料金での利用
発 足	2004年12月1日